

	1	2	3	4	5	6	7	8
ねらい	平均の意味とその求め方を理解する。	平均の求め方を用いて、問題を解決することができる。	児童数と面積の関係を調べて、こみぐあいの比べ方を知る。	人口密度の意味を理解し、こみぐあいを比べることができる。	速さの意味や表し方を理解し、速さを求めることができる。	時速、分速、秒速の意味を知り、それらの関係を理解する。	速さ = 道のり ÷ 時間の公式をもとに道のりを求めることができる。	道のり = 速さ × 時間の公式をもとに時間を求めることができる。
主な学習活動	<p>問題</p> <p>毎日同じ量だけ飲んだとすると、牛にゆづを1日に何mℓずつ飲んだことになるでしょう。</p> <p>一週間に飲んだ牛乳の量の記録</p>	<p>問題</p> <p>にわとりのたまご5個のそれぞれの重さをはかったら、次のようでした。たまごの重さの平均は、約何gといえるでしょう。</p> <p>5個の卵の重さ</p>	<p>問題</p> <p>豆学校で合宿をしました。集会所の部屋割りは次のようです。</p> <p>どの部屋がこんでいるか調べましょう。</p> <p>8まい 6人 8まい 5人 6まい 5人</p>	<p>問題</p> <p>面積に比べて、人口が多いのはどちらの県でしょう。</p> <p>岩手県 142万人 15300km² 秋田県 123万人 11600km²</p>	<p>問題</p> <p>どちらが速く歩いたか比べましょう。</p> <p>くみ子 18分 0.9km しげる 20分 1.2km</p>	<p>問題</p> <p>音は、1秒間に340mの速さで空気中を伝わります。1時間に1380kmの速さで飛ぶジェット機と音とではどちらが速いでしょう。</p>	<p>問題</p> <p>時速40kmで走る自動車は、3.5時間に何km進むでしょう。</p>	<p>問題</p> <p>分速750mで走る電車が30km進むのにどれだけの時間がかかるでしょう。</p>
	<p>課題</p> <p>毎日同じ量飲んだとしたときの、1日の牛乳の量の求め方を考えましょう。</p> <p>牛乳の量をぼうグラフに表して1日の牛乳の量を考える。 ぼうグラフのぼうをつないで等分することによって計算で求められることを理解する。 平均の意味と求め方をまとめる。</p>	<p>課題</p> <p>前の時間に学習したことを使って、たまごの重さの平均を求めましょう。</p> <p>平均の求め方を用いて、問題を解決する。 たまご10個の平均を代表の値として、200個分のたまごの実際の重さになるべく近い値を求める問題に取り組む。 端数処理が必要な場合の問題に取り組む。</p>	<p>課題</p> <p>人数もまい数も違うとき、こみぐあいの比べ方を考えましょう。</p> <p>どちらかをそろえればよいことを見通す。 操作しながら、一人あたり、一まいあたりの調べ方を考える。 単位数あたりの大きさの考えを使うと、こみ具合を比べられることをまとめる。</p>	<p>課題</p> <p>面積に比べて、人口が多いのはどちらか比べる方法を考えましょう。</p> <p>1km²あたりの人口で比べるとよいことを見通す。 見通しをもとに、計算器を用いて1km²あたりの人口を求める。 人口密度の意味をまとめる。 既習事項を用いて練習問題を解く。</p>	<p>課題</p> <p>どちらが速く歩いたか比べる方法を考えましょう。</p> <p>1分間あたりの道のり、または1kmあたりの時間の数で比べればよいことを見通す。 見通しをもとに、どちらが速く歩いたか比べる。 速さの意味と速さを求める公式をまとめる。 類題を解く。</p>	<p>課題</p> <p>1分間あたりの速さを求めて、どちらが速いか比べましょう。</p> <p>1分間あたりの速さを、計算器を用いて求める。 分速、時速、秒速についてまとめる。 時速や秒速で速さを表し、比べる。 類題を解く。</p>	<p>課題</p> <p>道のりの求め方を考えましょう。</p> <p>速さを求める公式を用いればよいことを見通す。 見通しをもとに、道のりの求め方を考える。 求め方から、道のりを求める公式を導く。 類題を解く。</p>	<p>課題</p> <p>かかる時間の求め方を考えましょう。</p> <p>速さや道のりを求める公式を用いればよいことを見通す。 見通しをもとに、時間の求め方を考える。 道のりの求め方から、時間を求める公式を導く。 類題を解く。</p>
関心意欲態度	平均について関心をもつ。	平均を求める意欲をもつ。	単位数あたりの大きさを比べることのよさに気づく。	単位数あたりの考えが生活に生きていることに気づく。	単位数あたりの考えが生活に生きていることに気づく。	時速、分速、秒速を求める意欲をもつ。	速さと時間から道のりを求めようとする意欲をもつ。	道のりと速さから時間を求めようとする意欲をもつ。
考え方	ならして同じにした大きさを考える。	ならした1つ分を考える。	どちらか一方の数値をそろえて考える。	単位数あたりの大きさを考える。	単位時間あたりの大きさを考える。	単位時間を変えて考える。	時間、道のり、速さの関係を考える。	時間、道のり、速さの関係を考える。
表現・処理	平均を求めることができる。	平均の求め方を用いて問題を解決することができる。	わって、こみ具合を比べることができる。	人口密度を求めることができる。	速さを求めることができる。	時速、分速、秒速を求めることができる。	道のりを求めることができる。	時間を求めることができる。
知識・理解	ぼうグラフをもとにして、平均の意味がわかる。	計算による平均の求め方がわかる。	こみ具合の比べ方がわかる。	人口密度の意味や求め方がわかる。	速さの意味や表し方がわかる。	時速、分速、秒速の意味やそれらの関係がわかる。	道のりの求め方がわかる。	時間の求め方がわかる。

	9	10	11	12	13	14
ねらい	練習問題に取り組み学習したことの確かめをすることができる。	仕事の速さの意味を知り、仕事の速さを比べることができる。	速さが一定のとき、時間と道のりの関係の特徴をとらえられる。	道のりが一定のとき速さと時間の関係の特徴をとらえられる。	練習問題に取り組み学習したことの確かめをすることができる。	練習問題に取り組み学習したことの確かめをすることができる。
主な学習活動	問題 学習したことを使って、練習問題に取り組みましょう。 ・自分の力で練習問題に取り組む。 ・友達と交流して、学習したことを補充する。 ・答えを確かめる。	問題 ある印刷工場の1号機は7時間に3500まい、2号機は4時間に18000まい印刷できます。 仕事で速いのは、どちらの機械でしょう。 課題 1号機と2号機ではどちらが早く仕事をするのか、比べ方を考えましょう。 ・1時間あたりの枚数、または1枚あたりの時間で比べられると見通す。 ・仕事の速さの比べ方を考える。 ・仕事の速さは、単位時間あたりの仕事量で表すことができることをまとめる。	問題 電車が時速60kmで、a時間走ったときの道のりをbkmとします。時間と道のりの変わり方を調べましょう。 課題 時間と道のりの変わり方を調べましょう。 ・「文字と式」の学習を想起し、式に表したり、表に表したりして調べられると見通す。 ・式や表を用いて変わり方を調べる。 ・速さと時間の関係のきまりを見つける。 ・類題を解く。	問題 90kmある道のりを、自動車がa時間で走ったときの時速をbkmとします。時間と時速の変わり方を調べましょう。 課題 時間と時速の変わり方を調べましょう。 ・前時までの学習から、式に表したり表に表したりして調べられると見通す。 ・式や表を用いて変わり方を調べる。 ・時間と時速の関係のきまりを見つける。 ・類題を解く。	問題 学習したことを使って、練習問題に取り組みましょう。 ・自分の力で練習問題に取り組む。 ・友達と交流して、学習したことを補充する。 ・答えを確かめる。	問題 学習したことを使って、練習問題に取り組みましょう。 ・自分の力で練習問題に取り組む。 ・友達と交流して、学習したことを補充する。 ・答えを確かめる。
	関心意欲態度	既習事項を活用して、問題を解決しようとする。	単位量あたりの大きさで仕事の速さを比べようとする。	表や式に表して、変わり方を調べようとする。	表や式に表して、変わり方を調べようとする。	既習事項を活用して、問題を解決しようとする。
考え方	平均や人口密度、速さの考え方、単位量あたりをもとにして考える。	単位時間あたりにどれだけの仕事量をするかを考える。	時間と道のりの変化のきまりを考える。	道のりが一定のとき、時間と速さの関係のきまりをかんがえる。	単位量あたり考えを活用して問題を解決する。	単位量あたり考えを活用して問題を解決する。
表現・処理	平均や人口密度、速さの求め方を活用して問題を解決することができる。	仕事の速さを比べることができる。	時間と道のりの変わり方の特徴をとらえることができる。	速さと時間の変わり方の特徴をとらえることができる。	単位量あたりの大きさの考えを活用して問題を解決することができる。	単位量あたりの大きさの考えを活用して問題を解決することができる。
知識・理解	平均や人口密度、速さの求め方がわかる。	仕事の速さの意味がわかる。	時間と道のりの変わり方の特徴がわかる。	時間と速さの変わり方の特徴がわかる。	単位量あたりの大きさの求め方がわかる。	単位量あたりの大きさの求め方がわかる。

